

アイデアの系譜学②⑦

若澤佑典文学部准教授
(日吉・英語)

素敵な秋の始め方 選ぶ／学ぶ／感じる季節

＜大学生の夏は長いが、これをどう抜け出すががモンダイだ＞

大学の日常はゆっくりと、しかし着実に進んでいきます。春学期試験を終え、夏の高温多湿をサバイブし、突風と豪雨のクライシスを切り抜けると、秋の日々がみなさんを待っています。春とはまた違った「始まり」の時期であり、インドア派アウトドア派に関わらずイベント多めのシーズンでもあり、夏で自分を見失ったものにとっては模索／保養のタイミングにもなり得ます。秋の日常に飲み込まれる前に、少しブックトークでもしながら、10月の方向性を練ってみるのはいかがでしょうか。企画者は鏡リュウジ＋東畑開人『昼間のスターゲイザー：占いと心理学の対話』やマクニース『秋の日誌』を持参して、生活のなかの秋について迂回して考えてみようと思っています。

「アイデアの系譜学」読書会とは…

「アイデアの歴史」(History of Ideas)という学問分野を参照しつつ発想の生成・循環・変容をテーマに「あれこれ喋る」、書籍持ち寄り型の会になります。前回からの継続参加、今回のみの単発参加の両方を歓迎します。

日吉の1～2年生だけでなく、三田の上級生、湘南藤沢や信濃町からの参加、時には高校生や教員たちの「往来がある」ことが本会の特徴です。当日、どんな流れになるかは、集まってみるまで主催者も分かりません。「創造的な混沌」を目指す場です！

10月 1日(木)

15:00～

16:00 (予定)

※途中入退室可

場所：日吉キャンパス
来往舎1階 103/104
対象：塾生・教職員
(卒業生、高校生も
来場を歓迎します！)

★事前登録不要★

問い合わせ：
toiawase-lib@adst.keio.ac.jp